

各分野における子育て応援の取組

JR東日本の子育て応援の取り組みについて

2018年11月22日

東日本旅客鉄道株式会社

JR東日本の子育て支援事業 ～HAPPY CHILD PROJECT～①

- ・ 仕事と家庭の両立をサポートし地域に貢献したい。そんな思いのもと、「HAPPY CHILD PROJECT」と総称し、JR東日本グループでは駅型保育園、駅型学童等の施設開設だけでなく、親子で参加できるイベント開催など、子育て中の家族を応援する幅広い取り組みを進めている
- ・ 現在、子育て支援施設は129箇所となり、年間約7,000人のお子さまにご利用いただいている
- ・ 今後も子育てに関する様々なニーズにお応えしながら、子育て支援から暮らしやすい沿線づくりへと歩みをすすめ、安心して快適な子育て環境の未来へ挑む

■ 保育園開設の基本的な考え方

安心

- ・ 認可・準認可保育園の開設を基本としています。
- ・ お子さまが長時間過ごすに相応しい空間づくりに努めています。

便利

- ・ 駅へのアクセスがよい場所で展開しています。
- ・ 勤務時間と通勤時間に配慮した保育時間を提供しています。
- ・ 一時保育の実施等、駅に近い立地にあった保育サービスを提供しています。

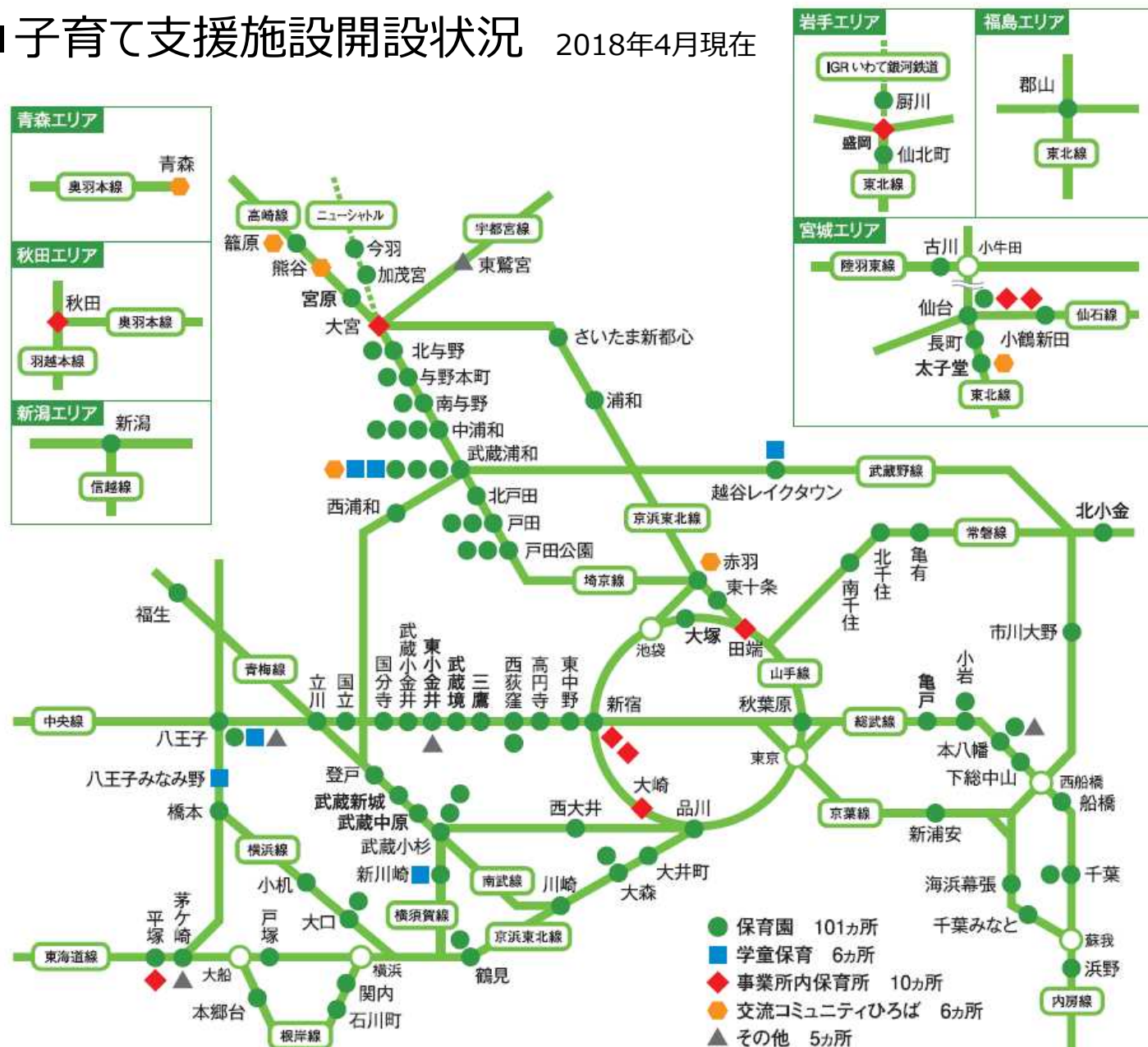
信頼

- ・ 事業主・行政・JRが一体となった三者連携による安全・安心の取り組みです。



JR 東日本の子育て支援事業 ～HAPPY CHILD PROJECT～②

■ 子育て支援施設開設状況 2018年4月現在



■ 子育て支援イベント



写真：保育園での乗車マナー教室の様子



写真：子ども鉄道作品展の様子

子育てと高齢者福祉施設の複合施設コトニアの取り組み

■コトニア開設の取り組み

- COTONIOR(コトニア) とは、子育て支援と高齢者福祉の複合施設
- 子どもたちとシニア世代が日常的に交流し、多世代が集うあたたかな場
にしていきたいという思いを込めている



[子ども (codomo) + と (to) + シニア (senior)]からなる造語

施設名	開業日
コトニア吉祥寺	2013年3月
コトニア赤羽	2015年4月
コトニア西船橋	2016年4月
コトニア国立	2016年12月
コトニア越谷レイクタウン	2018年4月
コトニア武蔵浦和	2018年10月



■コトニアガーデン新川崎の取り組み

- 鉄道会社として、「住んで良かったまちづくり」を目指して、さらなる進化に挑戦
- 「多世代交流型まちづくり」をコンセプトに掲げ、子ども、高齢者、地域住民が自然に集い交流できる新しいまちを開発

「多世代交流」×「まちづくり」=



JR東日本子ども見守りサービス「まもレール」の展開



- お子さまの改札通過情報（駅名、時刻、チャージ残額）を保護者に通知するサービス
- 対象者は小学生、中学生、高校生
- 利用料は月額500円（税抜）
- サービス対象駅は、首都圏244駅（2018年4月1日現在）



メールイメージ

「声かけ・サポート」運動

- 「声かけ・サポート」運動とは、鉄道をご利用になるお客さまが安全かつ安心して駅等の施設をご利用いただけるよう、お困りのお客さまに対して社員や周囲のお客さまがお声かけを行う取り組み
- この運動は、社会全体でお身体の不自由なお客さまやベビーカーをご利用のお客さまなどを見守り支え合う機運を醸成することを目的としており、お困りのお客さまを見かけた際はお声かけやサポートを行うこととしている



「声かけ」の具体例



「声かけ・サポート」運動ポスター



新型特急「リパティ」
(東武鉄道)



新型車両「40000系」
(西武鉄道)



特急「スカイライナー」
(京成電鉄)



通勤車両「9000系」
(京王電鉄)



特急車両「GSE」
(小田急電鉄)



通勤車両「2020系」
(東急電鉄)



通勤車両「1000形」
(京急電鉄)



銀座線「1000系」
(東京メトロ)

大手民鉄(16社)による 「子育て応援」の取り組み

2018年11月22日(木)

一般社団法人日本民営鉄道協会

Japan Private Railway Association



柳川観光列車「水都」
(西日本鉄道)



新型車両「5700系」
(阪神電鉄)



通勤車両「1000系」
(阪急電鉄)



特急車両「8000系」
(京阪電鉄)



関空特急「ラビット」
(南海電鉄)



観光特急「しまかぜ」
(近畿日本鉄道)



空港特急「ミュスカイ」
(名古屋鉄道)



新型車両「20000系」
(相模鉄道)

1. （一社）日本民営鉄道協会の概要

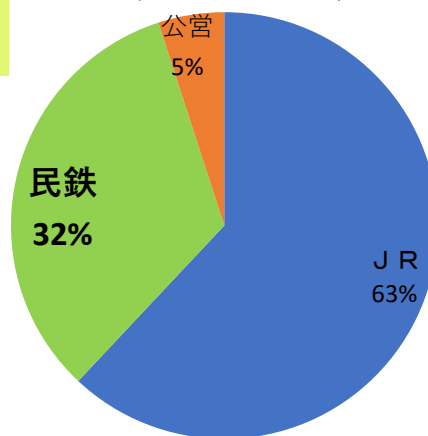
（一社）日本民営鉄道協会は、安全安心な輸送の確保と快適な輸送サービスの提供に取り組むことにより、鉄道事業及び軌道事業の健全な発展を図り、国民経済の発展に寄与することを目的とする団体です。

【加盟社数】 73社（平成30年11月1日現在）

- ①大手16社（東武鉄道、西武鉄道、京成電鉄、京王電鉄、小田急電鉄、東京急行電鉄、京浜急行電鉄、東京地下鉄、相模鉄道、名古屋鉄道、近畿日本鉄道、南海電気鉄道、京阪電気鉄道、阪急電鉄、阪神電気鉄道、西日本鉄道）
- ②地方57社（津軽鉄道、長野電鉄、新京成電鉄、江ノ島電鉄、遠州鉄道、山陽電気鉄道、広島電鉄、伊予鉄道、長崎電気軌道等）

国内鉄道旅客輸送の民鉄の割合は、人キロベースで**約3割**

国内鉄道旅客輸送の割合
(人キロベース)



2. 大手民鉄では子育てを応援しています

大手民鉄では、妊婦や子ども連れなど誰もが安全で安心してスムーズに移動することができる、快適な輸送サービスに努めるとともに、子育て世代にやさしく利用しやすい環境を目指して、暮らしやすい沿線のまちづくり、働き方改革にも取り組んでいます。

○ 駅構内や車両のバリアフリー化

⇒ 妊婦や子ども連れなど安全で安心して移動できる鉄道

○ 沿線価値向上に向けた事業展開

⇒ 子育て世代が生活しやすい沿線まちづくり

○ 働く人の視点に立った働き方改革

⇒ ワークライフバランスの推進など
子育てしやすい職場の環境づくり



エレベーター（小田急電鉄）



エスカレーター（阪神電鉄）



子育て支援施設等が入る
「中央林間東急スクエア」
（東急電鉄）



3. 大手民鉄による子育て応援の様々な取組例 ①

【 駅構内や車両のバリアフリー化 】

○ ハード対策

- ・移動にやさしい駅施設
（エレベーター、エスカレーター、スロープ、ホームドア）
- ・フリースペースの確保
（ベビーカースペース、車椅子スペース等）
- ・トイレの充実
（ベビーベッド、ベビーチェア、多機能トイレ、小児用便器）
- ・授乳室の導入



西武鉄道 40000系車両
パートナーゾーン



車内内フリースペース（京成電鉄）

○ ソフト対策

- ・乳幼児の運賃は、2人目までは原則無料
- ・女性専用車両の導入
- ・優先席・思いやりシートの導入
- ・優先席、トイレ、エレベーター、エスカレーター位置などの子育てにとって分かり易い表示
- ・マタニティマークの配布および表示
- ・ベビーカーキャンペーンの実施
- ・エスカレーターキャンペーンの実施
- ・サービス介助士の資格取得
- ・「こども110番の駅」展開
- ・見守りサービスの導入



駅の多目的トイレ（小田急電鉄）



3. 大手民鉄による子育て応援の様々な取組例 ②

【沿線価値向上に向けた事業展開】

- 保育施設の展開
- 宅配ボックス、ドラッグストア（ミルク、紙オムツ等）、行政サービスの駅構内等への展開
- キッズパーク、博物館の設置
- その他

（子育て支援パスポート事業への参画、ホームページにキッズコーナー、駅施設情報の掲載）



鉄道高架下での保育施設
「KBCほいくえん大井町」
イメージ（東急電鉄）



京王れーるランド（京王電鉄）



駅構内のオープン型宅配便ボックス
（阪急電鉄・川西能勢口駅）

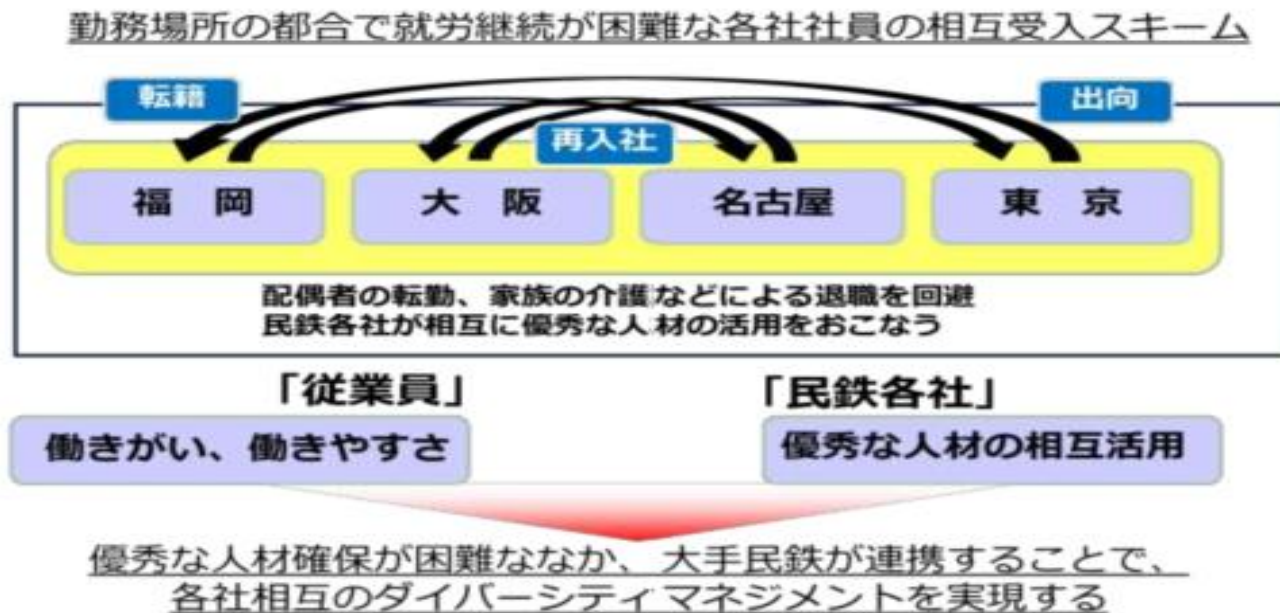
3. 大手民鉄による子育て応援の様々な取組例 ③

【働く人の視点に立った働き方改革】

- 出産休暇、育児休暇、子ども看護休暇
- 時差出勤、フレックスタイム、テレワーク、勤務時間の短縮
- 再雇用制度
- 人材の相互受入スキーム（民鉄キャリアトレイン）

■ 民鉄キャリアトレイン概要 ※2018年6月15日立上げ

1. 人材相互受入スキームイメージ





2018年10月15日
西武鉄道株式会社
Trim株式会社

鉄道駅構内で全国初！！※
～沿線の子育て環境充実に向けた実証実験～
**西武球場前駅に、安心してベビーカーができる
可動式コンパクト授乳室「mamaro」を設置します**

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、代表取締役社長：若林 久、以下、西武鉄道）は、沿線の子育て環境の充実を図るため、Trim 株式会社（本社：横浜市中区、代表取締役：長谷川 裕介、以下、Trim）が開発した授乳などにつかえるスタートナーシングルーム「mamaro」を、駅構内に設置する実証実験を行います。鉄道駅構内への「mamaro」設置は全国初の試みとなります。

クライマックスシリーズファイナルステージの期間中、メットライノードムには多数のお客さまの来場が予想されます。メットライノードムの最寄駅である西武球場前駅の改札内に「mamaro」を設置し、駅をご利用のお子さま連れのお客さまに対するケアの向上と、沿線の子育て環境の充実を図ってまいります。

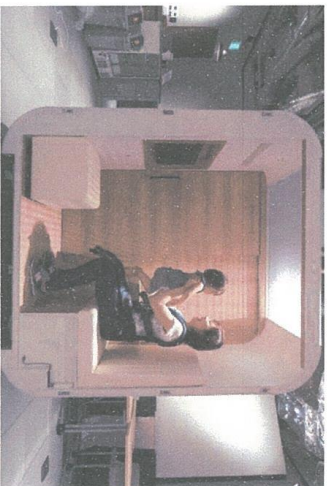
今後、西武鉄道は沿線の子育て環境の充実を図るべく、様々な施策を検討してまいります。

詳細は、別紙のとおりです。

※ 2018年10月15日現在、Trim 株式会社調べ。



▲mamaro 外観



▲mamaro 内でベビーカーをしている様子

3. 大手民鉄による子育て応援の様々な取組例 ④

【別紙】

「西武球場前駅におけるスタートナーシングルーム（mamaro）設置の実証実験」について

1. 実施日 : ネットライクチームにおける「2018 パーソルクライアントスシリーズ B」ファイナルステージ実施期間中
2018年10月17日（水）14：00～19：00
10月18日（木）14：00～19：00
10月19日（金）14：00～19：00
10月20日（土）10：00～16：00
10月21日（日）10：00～16：00
10月22日（月）14：00～19：00

※日本シリーズ進出チームが決定し、「2018 パーソルクライアントスシリーズ B」ファイナルステージが終了次第、実証実験は終了

2. 設置場所 : 西武球場前駅 改札内駅務室横

3. 概要 : 駅改札内に授乳、おむつ替えなどのベビーカーが可能な可動式ナーシングルームを設置し、同駅をご利用のお子さま連れのお客さまに対するサービスの向上と、沿線の子育て環境の充実を図る。あわせて、利用状況・利用形態等を把握し、今後、子育て環境の充実を図るべく施策を検討していく。

4. 利用方法 : 事前の会員登録や利用予約は不要で、お子さま連れのお客さまはどなたでも無料でご利用いただけます（今回は駅改札内での設置のため、改札内へ入場のうえ利用される際は入場券が必要となります）。

完全個室の赤ちゃんルーム「mamaro」とは

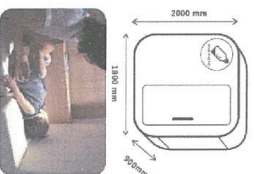
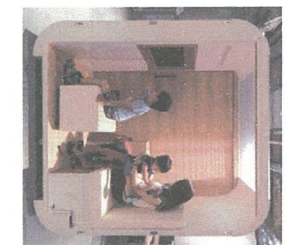
【ポイント1】

コンパクトで既存の施設にもラクラク設置。デッドスペースの有効活用

サイズは幅約180cm、奥行き約90cmとコンパクト。

キヤスター付きの可動式であるため、既存の施設内にも手軽に設置できます。

商業施設をはじめ公的機関など、お子さま連れでお出かける場所へのご活用が広がっています。

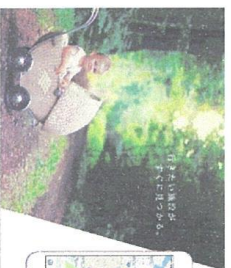


【ポイント2】

空き情報はスマホでチェック。授乳室・おむつ替え地図検索アプリと連携

Tim は授乳室・おむつ替え施設が地図検索できるスタートアップアプリ、「Baby map」を運営しています。

近くにある「mamaro」を探したり、「mamaro」の使用状況をリアルタイムに確認することができます。使用中の場合でも空室になったらプッシュ通知でお知らせが届くので、『先にあの用事を済ませてしまおうかな』など、時間を有効に使うことも◎。お母さんの精神的・体力的な負担を軽減することができます。



3. 大手民鉄による子育て応援の様々な取組例 ④

【ポイント3】

授乳しながら楽しめる「mamaroView」を搭載

室内には「mamaroView」というデジタルサイネージのメディアを搭載。授乳の時間を楽しく過ごしてもらえようなコンテンツの充実を進めています。

施設案内などのオリジナルコンテンツや広告、子育て情報など、ご要望・用途にあわせた配信が可能です。電源コンセント1口で対応可能なため、施設運営者さまの難しい設定も必要ありません。

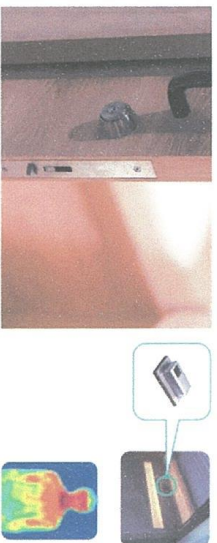


【ポイント4】

鍵つきの完全個室で安心の赤ちゃんケア

「mamaro」は授乳・おむつ替え・離乳食などのベビーカーを、安心＆リラックスして行える完全個室型のナーシングルームです。あたたかな木のぬくもりを感じられる部屋で、ソファに腰掛けながら、快適なケアタイムを過ごすことができます。

また、プライバシーに配慮しながらも不正利用を検知。万が一のときには弊社と指定先メールアドレスにアラートメールが送信されるので、施設運営者さまも安心して導入いただけます。



▲写真右 体感センサーにて人の状況を感じている様子

＜Trim（トリム）株式会社 概要＞

設立 : 2015 年 11 月
 本社 : 横浜市中区海岸通四丁目 24 番地 創造空間万国橋 SOKO 301-A
 代表 : 長谷川 裕介

○ お客さまからのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04) 2996-2888
 音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。
 【営業時間：平日 9 時～19 時 土休日 9 時～17 時】

Trim（トリム）株式会社 営業部 TEL. (045) 264-4868
 メール: info-trim@trim-inc.com

「鉄道における子育て応援の取り組み」検討会の設置

第1回子育てコンソーシアム会合を受け、「鉄道における子育て応援の取り組み」について、各事業者の先行的取り組みを、業界内で広く情報交換するとともに、共有・横展開し、取り組み推進の具体的方策を検討するため、検討会を設けることとしました。

■参加メンバー

国土交通省鉄道局、日本民営鉄道協会

JR東日本、東京メトロ、東急電鉄、西武鉄道、東武鉄道

※設置後、随時メンバーを拡大し、全国的な展開を目指します。

■主な検討事項

子育て応援に資する車両や駅施設等について広く情報交換、共有、横展開するとともに取り組み推進の具体的方策を検討

子育てにやさしい移動に関する協議会資料

平成30年11月22日



公益社団法人 日本バス協会

1. バス事業の概要

バスはお子様からお年寄りまで地域の方にとって最も身近な公共交通機関
1日当たり輸送人員1,250万人(日本の人口の1/10)

(1) 輸送量

(平成28年度)

乗合	42億8,900万人
貸切	2億9,400万人
計	45億8,300万人

1日当たり1,250万人

(2) 事業者及び車両 (平成28年度)

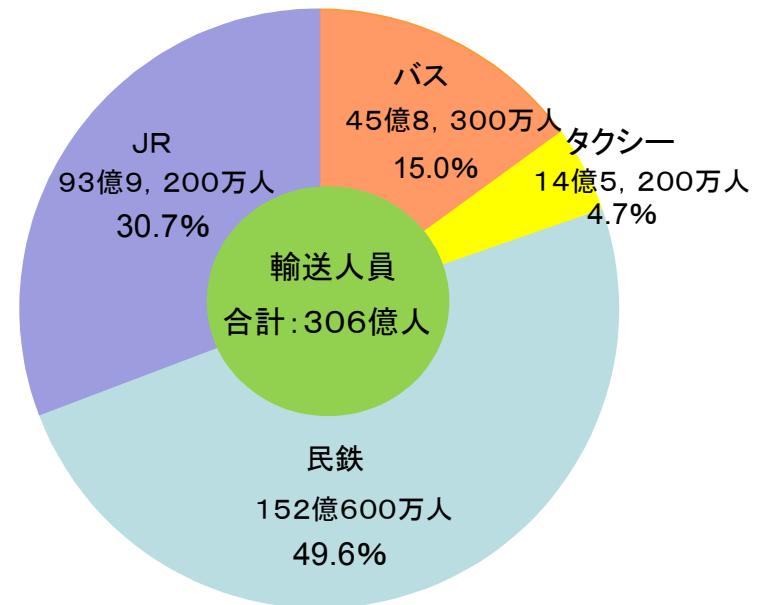
<事業者>

乗合バス	2,267者
貸切バス	4,524者

<車両>

乗合バス	60,429両
貸切バス	51,539両

陸上交通機関別輸送人員



2. 児童・学生輸送

子どもたちの成長に合わせ、安全・安心なバス輸送サービスを提供

(1) 通園・通学

- ・幼稚園バス
- ・スクールバス
- ・路線バス(通学利用)

(2) 学校行事

- ・修学旅行
- ・校外学習
- ・部活動等



平成30年度は川崎市の小学校3・4年生を
対象に約20両のバスを無償提供予定

参 考

【平成30年7月豪雨の復旧・復興支援にバスが活躍】

- ・鉄道不通区間でのバスによる代行輸送(通学・通勤に対応)
- ・被災者・ボランティア輸送

3. 子育て応援（1）

（1）日本バス協会に子育て応援推進本部を設置

平成30年9月10日

（2）運賃

①普通運賃（標準約款）

○幼児：無料

○小学生：大人普通運賃の半額

※夏季休暇等で小学生向けの割引運賃を実施する事業者もある

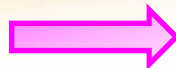
②定期券

○通学定期の割引等

（3）子ども連れの方にも使いやすいバス

ノンステップバスの台数

2006年（H18）
10,389両



2016年（H28）
24,241両

10年間で2.3倍に増加



3. 子育て応援（3）

（5）妊産婦のバス利用無料化の事例

関係自治体	対象となるバス路線	運行会社	無料化等の事例
山形市 (山形県)	ベニちゃんバス、 山形市コミュニティバス 高瀬線 (コミュニティバス)	山交バス	妊婦無料、 未就学児の親無料
	山形市地域交流バス 南部線 (コミュニティバス)	山交ハイヤー	
港区 (東京都)	ちいバス (コミュニティバス)	フジエクスプレス	妊産婦無料 (妊娠～産後1年未満) (ちいばす)
葛飾区 (東京都)	路線に制限なし	多数のバス事業者	「マタニティパス」 妊婦に5,500円分チャージした交通系ICカードを交付
長久手市 (愛知県)	Nーバス (コミュニティバス)	名鉄バス	妊婦無料、未就学児の保護者無料、小・中学生無料
大垣市 (岐阜県)	名阪近鉄バス (大垣市内)	名阪近鉄バス	妊婦無料、小学校2年生以下の子を同伴の場合無料
大阪市旭区 (大阪府)	あさひあったかバス (コミュニティバス)	北港観光バス	妊産婦無料、未就学児の保護者無料
加西市 (兵庫県)	ねっぴ～号 (コミュニティバス) 神姫バス(加西市内)	神姫バス	妊婦無料、未就学児の保護者無料、小・中学生無料
	はっぴーバス (コミュニティバス)	加西親栄自動車	妊婦無料、未就学児の保護者無料、小・中学生無料



注：無料化に伴う費用は、原則自治体が負担している

3. 子育て応援（4）

（6）ベビーカーシェアリングの取組への協力

武蔵野市が実施している事例



ベビーカー貸出しサービス事業「ベビ吉」は、吉祥寺駅周辺でどなたでも自由に利用できるサービス。

- ・貸出場所：市内5カ所の商業施設等
- ・利用料：無料

金沢市が実施している事例



ベビーカーのレンタルサービス「ベビのり」は、市民や金沢にお越しの観光客の方が、買い物や観光などで気軽に利用できるサービス。

- ・貸出場所：市内8カ所の観光拠点等
- ・利用料：1日1回200円

○今後、バス車内でのポスター掲示等により自治体の取組への協力を行っていく方針。

4. 広報活動

①こども霞が関見学デー

平成30年8月1日(水)・2日(木)開催

爽快！スカイバス～霞ヶ関こども探検隊出発！

屋根なし2階建てのスカイバスによる霞ヶ関周遊を行います！
11時、12時、14時、15時出発！



整理券配布

整理券情報

10時から①ブースにて先着順に整理券配布

※残数がある場合は、13時から配布予定

国土交通省の「こども霞が関見学デー」への協力

②バス車内の広告枠を利用した、公益的な広報への協力

○子育て支援にも、今後協力

例：国土交通省「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会特別仕様ナンバープレート」ポスターを掲出

ついでに書いてあげよう！

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 特別仕様ナンバープレート

品川1599・さ20-20

品川1599・さ20-20

申請 平成29年 9月4日①から
交付 平成29年 10月10日②から

※東京2020オリンピックエンブレム付
※オリンピックとパラリンピックを2枚1組で交付。新車買得た方から旧車を買い替える方まで利用できます。

ご自分でWEBからお申込み または お近くのディーラー・整備工場に相談

●新車だけでなく、既車（中古車）でもお申込み可能
●新車は2020年10月1日より特別仕様ナンバープレートに交換する必要があります。
●中古車は、本会場に展示されている「サクラ」の旧ナンバープレートに交換する必要があります。
●ナンバープレートの交付料は1,000円以上を徴収させていただきます。この特別仕様ナンバープレートを購入し、WEBからのお申込み・情報はこちら <http://www.graphic-number.jp>

事業用の登録自動車にも特別仕様ナンバープレートがつけられます

事業用自動車には「緑色の車体」がおすすめです。

国土交通省

タクシー業界の子育て応援の取組について

資料 1 陣痛タクシーとマタニティギフトについて・・・P 1

資料 2 ゆりかごタクシーについて・・・・・・・・・・P 7

資料 3 業界団体の取組・・・・・・・・・・P13



(資料1)
**陣痛タクシーと
マタニティギフトについて**

日本交通株式会社



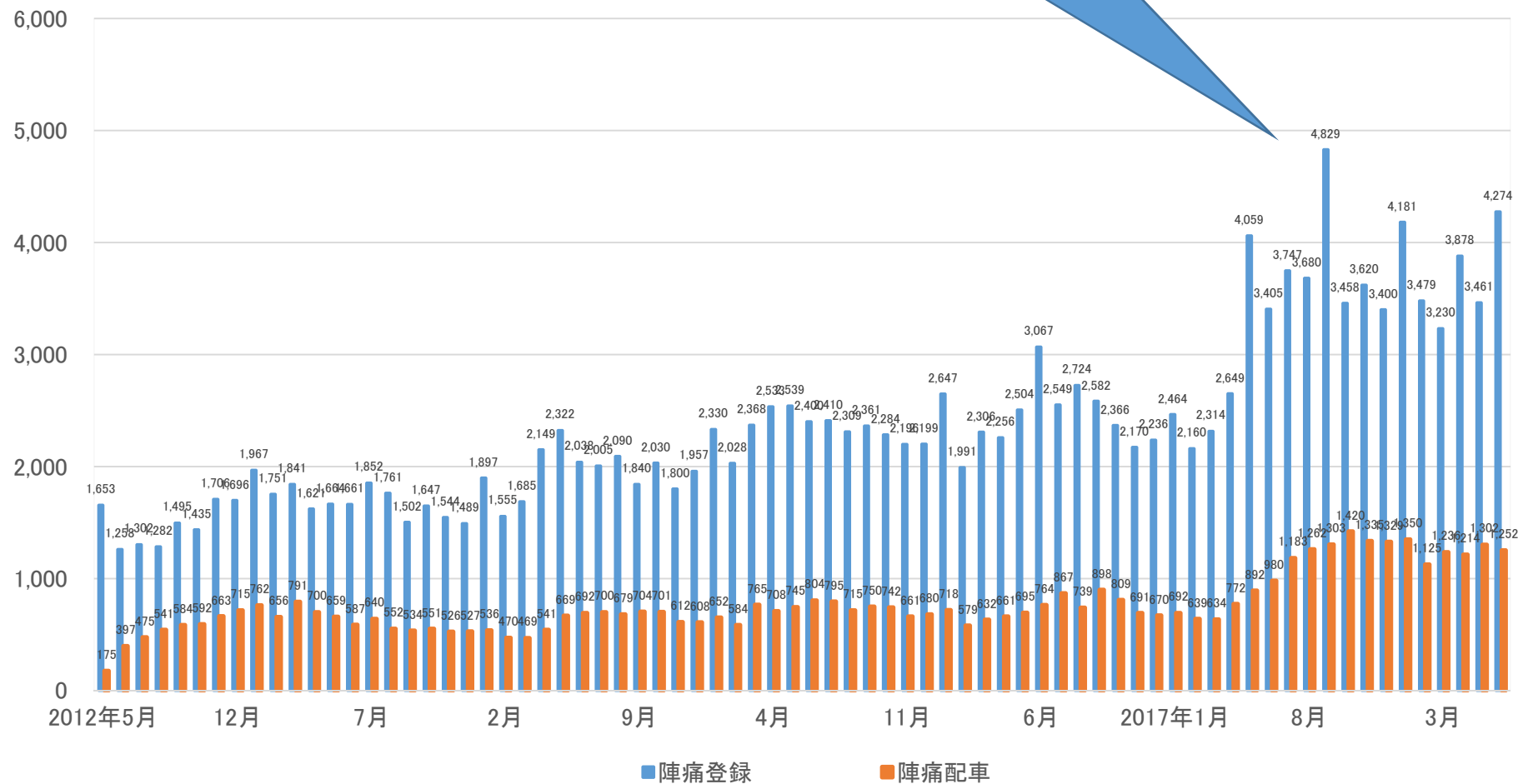
陣痛タクシー

- お迎え場所・かかりつけ病院・出産予定日など事前にご登録いただくことで、簡単にタクシーを呼ぶことができる
- サービス開始: 2012年5月～(都内初)
- オペレーターが24時間365日、最優先で対応。
- 乗務員は助産師監修『妊産婦搬送時の注意事項と対応』講習会を受講。



登録・配車実績(月別)

直近の月平均
約4,000件の登録
約1,200件の配車

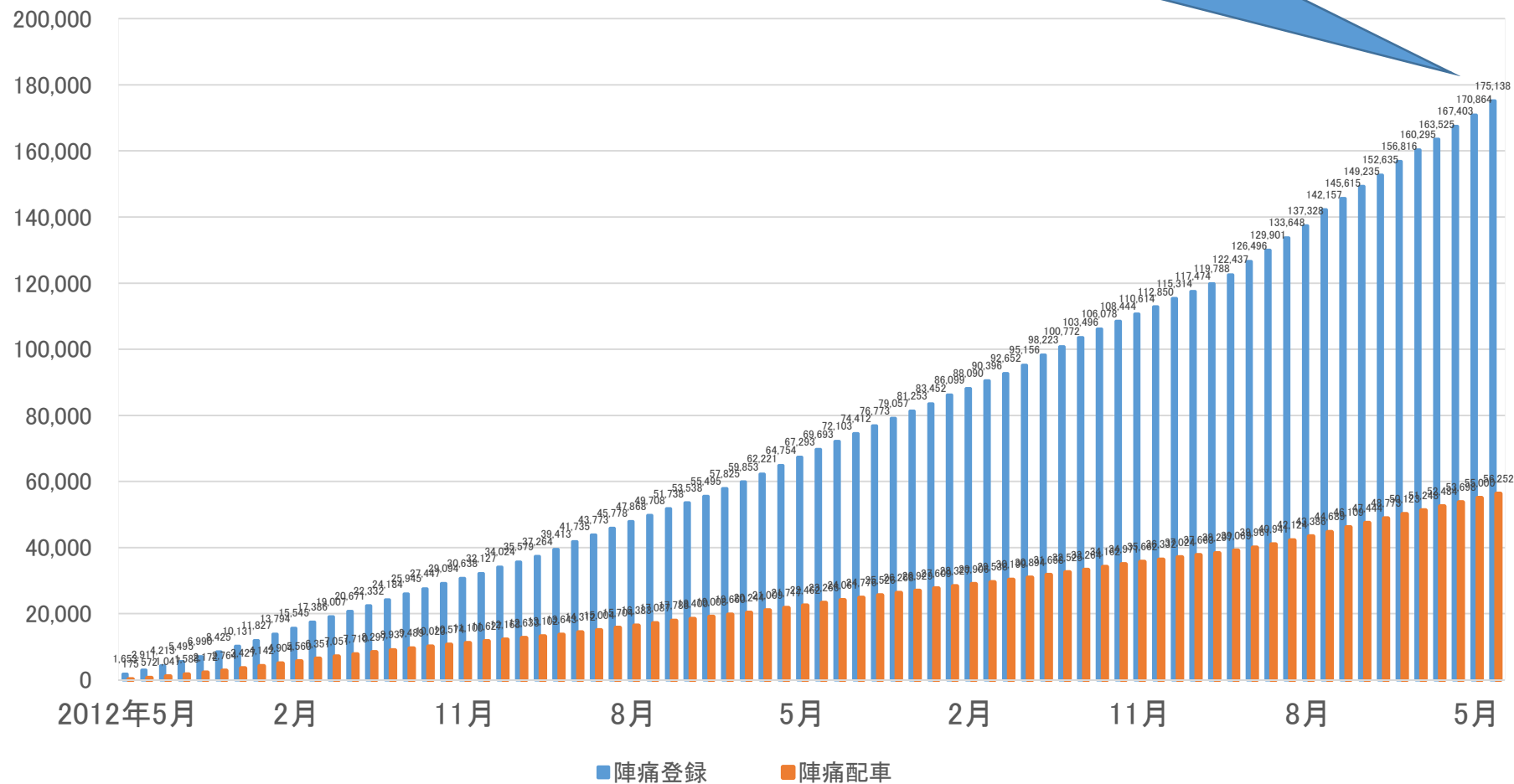


登録・配車実績(累計)

2018年6月までの累計

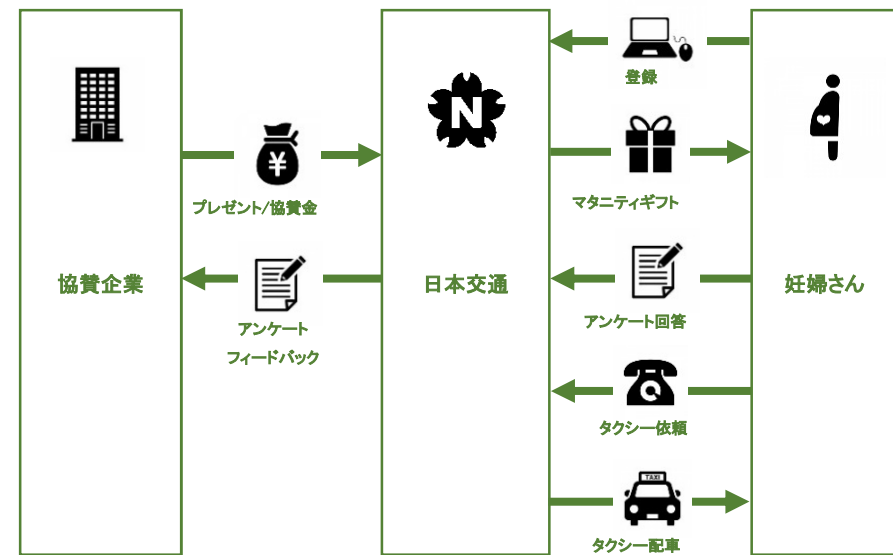
登録: 175,138件 → 都内の妊婦さん2人に1人が登録

配車: 56,252件 → 都内の妊婦さん7人に1人が乗車



無料でプレゼントがもらえる「マタニティギフト」

- ・2017年5月からスタート。
- ・「陣痛タクシー」登録者へ、出産や子育てに役立つグッズを無料でプレゼント
- ・14社からの協賛により運営





michiimichimom • フォローする

michiimichimom #陣痛タクシー ってご存知ですか？

前に

#ジャパンタクシー のんに登録してたんだ

[https://www.nihon-](https://www.nihon-kotsu.co.jp/taxi/use/jintsu.html)

[kotsu.co.jp/taxi/use/jintsu.html](https://www.nihon-kotsu.co.jp/taxi/use/jintsu.html)

妊婦さんが事前に登録しておくことで陣痛時の送迎を中心に、妊婦健診や新生児健診の際にスムーズに配車できるサービス🚗

#24時間対応 だし、万が一の時に安心かなと

そしたら

#マタニティギフト が送られてきました♡

しかもすごい豪華☆

なんと #Betta哺乳瓶 まで入ってました。

妊婦って楽しい事もあるけど、辛い事もある。

こんなふう妊婦を応援してくれるのは嬉しいな♡

<https://ameblo.jp/michiimichi/entry->



いいね！ 169件

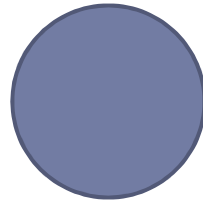
6月16日

ログインすると「いいね！」やコメントができます。

...

(資料2)

タクシーサービスを大改造 BEFORE & AFTER



一般社団法人滋賀県タクシー協会が取り組んでいる
～ 「ゆりかごタクシー」 について ～

- ◆ 妊産婦さんの出産時における望ましい移動手段のあり方やタクシーを活用した安全・安心な移動支援体制を検討する場が設置できないか
- ◆ 関係者間の連携を通じて、妊産婦さんの「頼れるサポーター」になれないか



2. 大津市地区及びその周辺地区

妊産婦さんのタクシー利用に関する検討会を発足（都市部での運行）

1. 委員名簿

【委員】

氏 名	所 属・役 職
高 橋 健太郎	滋賀県産科婦人科医会 会長 (委員長)
野 村 哲 哉	滋賀県産科婦人科医会 副会長
鈴 木 彩 子	近畿大学医学部産婦人科・医学部 講師
石 橋 美年子	公益社団法人滋賀県看護協会 会長
梅 本 範 子	公益社団法人滋賀県看護協会 助産師職能委員長
初 田 聡 美	大津市民病院看護局看護科長 (助産師)
角 野 文 彦	滋賀県健康福祉部 次長 (医師)
田 中 正 彦	大津市健康保険部保健所健康推進課 課長
堀 広 哉	大津市消防局警防課 課長
押 栗 泰 代	特定非営利活動法人マイママ・セラピー 理事長
加 茂 学	一般社団法人滋賀県タクシー協会 専務理事
後 藤 浩 之	近畿運輸局滋賀運輸支局 首席運輸企画専門官

【主催団体代表】

氏 名	所 属・役 職
押 栗 泰 代	特定非営利活動法人マイママ・セラピー 理事長 (兼委員)
田 畑 太 郎	一般社団法人滋賀県タクシー協会 会長
小 林 久 詩	近畿運輸局滋賀運輸支局 支局長

【事務局】

氏 名	所 属・役 職
津 島 玉 枝	特定非営利活動法人マイママ・セラピー 理事
上 野 義 弘	特定非営利活動法人マイママ・セラピー 事務局
別 所 正 敏	一般社団法人滋賀県タクシー協会 サービス改善委員長
野 崎 善 則	一般社団法人滋賀県タクシー協会 事務局長
曾 川 高 円	近畿運輸局滋賀運輸支局 運輸企画専門官

(敬称略)

2. 検討会開催状況

H25.6.4 ⇒
第1回検討会



第1回

- ・ 開催日：平成25年6月4日
- ・ 妊産婦さんのタクシー利用等の移動手段に関する現状及び課題を踏まえて意見交換等
- ・ 今秋を目標に「ゆりかごタクシー」の運行を目指す ⇒ 乗務員等に対する研修を実施

第2回

- ・ 開催日：平成25年7月16日
- ・ 運行実施体制(利用手順、乗務員等に対する研修資料)等に関する協議
- ・ 協働に向けた関係者の役割(連絡体制、支援内容、フォローアップ体制)等をイメージ化

第3回

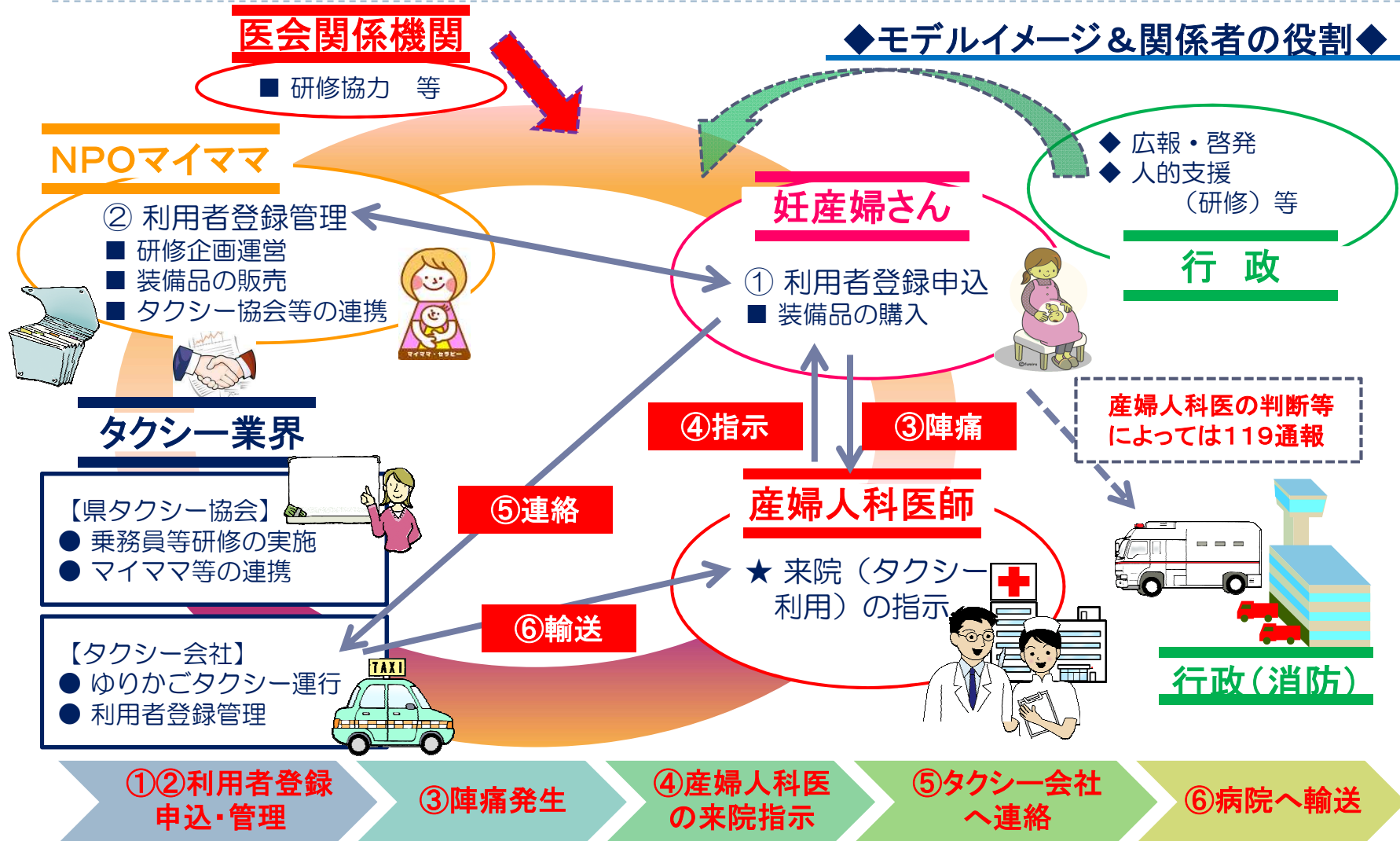
- ・ 開催日：平成25年7月30日（最終回）
- ・ 妊産婦さんのタクシー利用に関する検討結果を取りまとめ
- ・ 運行開始に向けたスケジュール(研修カリキュラム、運行開始日、広報啓発)等を確認

- 平成25年10月、「ゆりかごタクシー」スタート
- 大津市及びその周辺を対象エリアとしながら、着実にエリアを拡大



3. ゆりかごタクシーの実施体制

～「横のつながり」を活かした仕組みへ～



平成27年4月から全県に拡大して実施

大津市・湖南

- 実施日 : 平成25年10月10日
- 実施地域 : 大津市地区及びその周辺（大津市・草津・栗東・守山）

湖 東

- 実施日 : 平成26年10月10日
- 実施地域 : 湖東地区及びその周辺（彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町）

全 県

- 実施日 : 平成27年4月1日
- 実施地域 : 全県（13市6町）

● 県内3か所（27年3月18日午前：長浜保健所、同日午後：東近江保健所、同年3月26日：滋賀県庁）において説明会を実施して平成27年4月1日から全県においてゆりかごタクシーの運行開始

子育てを応援するタクシー

- タクシー業界では、従来より子育て応援ということで「妊婦応援タクシー」「育児支援タクシー」を全国で展開してきています。
- 全国ハイヤー・タクシー連合会においては、今後こうしたサービスの全国津々浦々での普及を目指すとともに、利用者の方々の様々な要望を聞きながら、更なる子育て応援サービスの展開を図っていきます。
- このため、経営委員会「子育て応援タクシー推進検討会」を設置し、本年9月21日に第1回会合を開催しました。

子育て応援への取組

平成30年11月22日

一般社団法人 日本旅客船協会

船

は、小さなお子さま連れのお客様を
応援します。

（ほかのお客様に気兼ねすることなくご利用いただける環境をつくります。）

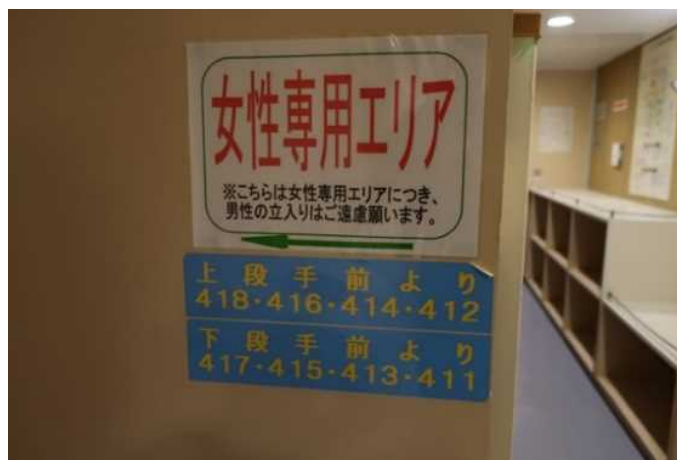
1

広い。
裸足で走り回れる。



2

安心。
ぐずっていても大丈夫。



3

楽しい。
はしゃいでもOK。



乳幼児連れの方・妊婦の方を支援するための取組み

- ① 乳幼児連れの方・妊婦の方などに他のお客様より早く船内に案内
- ② 混雑時に船内放送等で席の譲り合いをお願い
- ③ ベビーカー利用者に対する乗船客の協力をお願いするポスターのターミナルや船内への掲示
- ④ 乳幼児連れの方のバリアフリーエレベーター等の優先利用案内の掲示
- ⑤ 授乳室、女性専用室、キッズルーム、ベビーシート、ベビーチェアなどの設置



～「子育て世帯をやさしく包む社会づくり」に向けて～



～定期航空協会 加盟航空会社の取り組みの紹介～

1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています。
(ご旅行計画時→ご予約時→出発空港お手続き時→ご搭乗時→機内→到着空港)
2. その他の子育て世帯を応援する取り組みのご紹介

* 本資料で紹介するサービスは航空会社や路線によっては提供していないものもあります。1

1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています。

赤ちゃんや小さなお子さまを連れて飛行機にご搭乗いただくことには不安が伴うものです。そんな子育て世代のお客さまが安心して飛行機を利用いただけるよう、航空業界はご旅行計画時から、ご到着までの各シーンを意識しつつ、ホームページ上での情報やお問い合わせ・サポート窓口の集約など、シームレスなサービスでお迎えします。

①ご旅行計画時～ご予約時



★機内で快適にお過ごし頂くためのポイント集掲載★

いっくづつき出すかわからない赤ちゃんや、小さなお子さま連れのお客さまは周囲へ迷惑かけてしまうのではないかと乗る前も乗ってからも不安、とのお声を伺います。ご旅行の前に「知っててよかった！」と思える情報を提供します。

★事前座席指定★

お子さまと離れた座席になってしまうのでは？といったご不安を事前座席指定によって少しでも和らげております。また「幼児連れの方から離れて座りたい」お客さま、インターネット予約時や自動チェックイン機ご利用に際して画面上で確認できるように対応を取っています。



1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています。

②出発空港お手続き時



★ご搭乗までのサポート★

空港内をスムーズに移動できるか不安を抱える妊婦さん、赤ちゃん・小さなお子さま連れのお客さまをお手伝いさせていただきます。

★ベビーカー貸し出し★

ベビーカーを預けた後の空港内の移動に際し、ベビーカーを貸し出いたします。安心して空港内を移動していただけます。

★電動カートサービス★

お子さまを連れて、搭乗口までの長距離のご移動が不安なお客さまには、電動カートもご用意しております。



1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています。

③ご搭乗～機内



★事前改札サービス★

赤ちゃんや小さなお子さま連れのお客さまは機内での手荷物収納作業が大変です。誰よりも最初にご搭乗のご案内をさせていただきます。

★赤ちゃんや小さなお子様向けに★

機内では、赤ちゃんや小さなお子さま用のおもちゃ、絵本、各種アメニティグッズ、毛布等をご用意してお客さまをお迎えさせていただきます。

★ソフト面の工夫で楽しい空間を★

絵本やアメニティといったハードのみならず、ソフト面のちょっとした工夫で、お客さまの思い出に残る、楽しい空間を演出させていただきます。



1. お客様の各シーンを意識した取り組みを進めています。

④機内から着地空港にて

★チャイルドシート貸し出し★

小さなお子様用に機内でチャイルドシートを貸し出しています。



★ベビーベッド貸し出し★

赤ちゃん用のベビーベッドを機内にて貸し出しています。



★おむつ交換台★

お手洗いは赤ちゃん用おむつ交換台をご用意しています。



★授乳カーテン★

気兼ねなく授乳できるよう、機内に授乳カーテン席を設置しています。



★お食事への対応★

国際線では赤ちゃん、お子さま用のお食事をご用意しています。



★ベビーカー優先返却★

ご到着後になるべく早くベビーカーを返却してもらいたいというご要望にもお応えしています。



2. 子育て世帯応援に係る取り組みを深化させてまいります。

2018.11.22
定期航空協会

⑤その他子育て世帯を応援する取り組みご紹介

★「ファミリージェット」★

機内でお子さまが泣いても騒いでも、周囲に気兼ねなくお過ごし頂けるホノルル向けチャーター便「JALファミリージェット」は、参加者を全員12歳未満のお子様連れに限定し、日本語が通じる救急医療サポートデスク(24時間)を用意するなど、パパ・ママさんのご心配を取り除く旅行への取り組みを進めております。

オムツ交換台設置トイレ



移動時のオムツも搭載しているので安心!

ベビーバシネットも手配可能



搭乗前に予約が必要です。

「授乳専用ゾーン」もご用意



周りを気にせずお子様の授乳が可能です。



★あかちゃんが泣かないフライト!★

「多くのお客さまが、快適な空の旅を過ごすためにはどうしたら良いか?」そのような声から、コンビ、東レ、NTT、ANAの4社協同により、「赤ちゃんが泣かない! ?ヒコーキ」プロジェクトが立ち上げられました。気圧変化による耳痛の解消に役立つ赤ちゃん用の耳抜きグッズの開発や、赤ちゃんの心拍数などの生体情報をもとに、赤ちゃんの快適さや不快などの状態をモニタリングして大泣きを予知する技術検討に取り組んでいます。



★カウチシート・多目的ルーム★

本邦航空会社で初導入するA380型機では日本の航空会社初となるカウチシート「ANA COUCHii」を導入し、3席もしくは4席分のレッグレストをあげて、ベッドのように利用することが可能となります。小さなお子様連れのご家族には、機内で広々と座席を利用して、お寛ぎ頂けます。また、着替え・パウダールーム・授乳など様々な用途でご利用いただける多目的ルームも設置中にはシンク、ベンチシートや着替え台、おむつ交換台などをご用意します。



多目的ルーム

★こどもラウンジ★

「ラウンジに家族を連れて入りたいが、子どもが騒ぐと周囲に気兼ねする」というお客さまの声にお応えすべく、JALでは2010年10月より、こどもラウンジを開設しました。飛行機を眺めながら親子でお話ができるカウンターや、絵本を読んでものんびり過ごせるベンチシート、赤ちゃんが安全に遊べるクッションプールなど設備し、大人も子どもも安心してくつろげる空間を提供しています。



子育て世代の応援に向けた道路の取組

平成30年11月22日

国土交通省道路局

○子供連れやベビーカーを含む全ての人が安全に安心して移動できる社会の実現のため、
鉄道駅周辺等の道路のユニバーサルデザイン化を推進

歩行空間における子育て支援の取組(イメージ)

施設間の連続性確保



立体横断施設への
エレベータの設置



連続した坂道における
休憩施設の設置



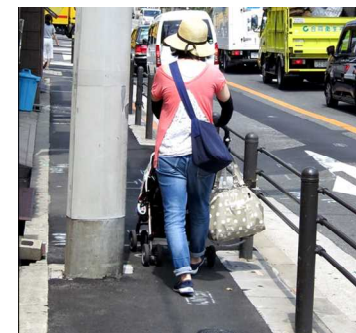
段差、傾斜、勾配の改善



放置自転車対策による
歩行空間の確保



歩道の拡幅



幅員が著しく狭い歩道における占用制限について

課題

○現行規定では「災害時の被害拡大防止」や
「車両の能率的運行確保」を目的に占用制限が可能

○幅員の狭い歩道上の電柱が歩行者や
車いす利用者・ベビーカーの安全で円滑な通行に支障

※現行規定では、歩車道が分離された歩道において歩行者や車いす利用者・
ベビーカーの安全・円滑な通行の観点から占用制限ができない



歩道ではすれ違えず
車道にはみ出す事例



通学児童が車道にはみ出す事例

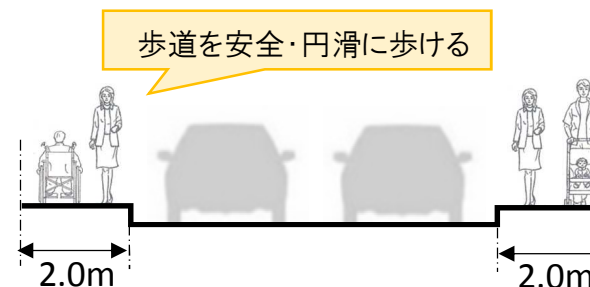
法改正の概要

道路法第37条に基づく占用制限の対象に「幅員が著しく狭い歩道について歩行者の安全かつ
円滑な通行を図るために特に必要があると認める場合」を追加

※優先的に対応すべき道路として、歩行者や車いす利用者・ベビーカーが多い歩道のうち、電柱があることにより十分な有効幅員が確保されていないものを想定



占用制限



通学路の交通安全対策

○教育委員会、PTA等との通学路点検によるヒヤリマップとビッグデータに基づく科学的な分析結果を重ね合わせ、対策の検討から効果把握、改善までを一連のサイクルで推進。

通学路安全確保のためのPDCAサイクル

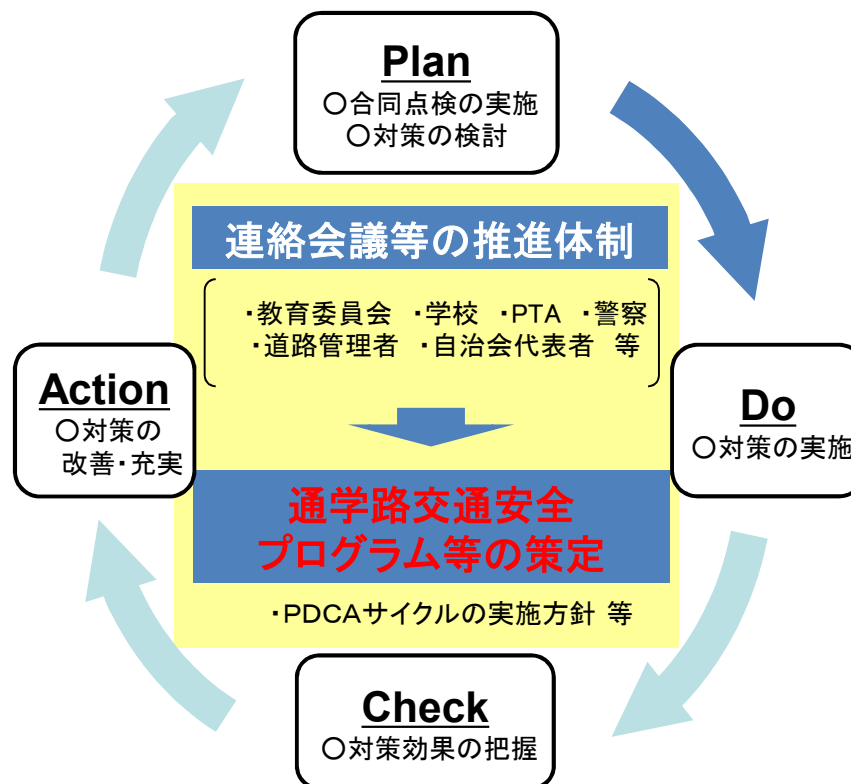
[合同点検の実施]



[ヒヤリマップの作成]



出典)生活道路のゾーン対策マニュアル
(一般社団法人交通工学研究会)



[ビッグデータの活用(ETC2.0)]

ETC2.0車載器と路側機との通信により、プローブ情報(位置、速度、急ブレーキ、経路等)を収集



※柔軟に設置・計測が可能な、可搬型のETC2.0路側機を活用

サービスエリアと道の駅における主な子育て応援施設の整備状況 国土交通省

取組内容	24時間利用可能な ベビーコーナー (授乳コーナー、おむつ交換スペース)  ・授乳コーナーとおむつ交換スペースを一体整備 宝塚北SA(新名神高速道路)	妊婦向け屋根付き 優先駐車スペース  道の駅「ゆとりパークたまがわ」(山口県)	おむつのばら売りでの販売  ・子育て支援センターでスタッフが販売 ・トイレで販売を周知 道の駅「国見あつかしの郷」(福島県)
サービスエリア (全国220施設^注) 注: 現在、商業施設のあるサービスエリア	整備済 73% (160施設)	整備済 95% (209施設)	実施中 66% (145施設)
国が整備した 道の駅 (全国269施設)	整備済 10% (27施設)	整備済 9% (24施設)	実施中 2% (6施設)

(平成30年9月28日 公表)

世界に先駆けて少子高齢社会を迎えた我が国において、子育て世代を応援する施策を推進していくことは非常に重要であり、全国の高速道路のサービスエリアや「道の駅」における子育て応援施設の整備を速やかに実施する。

重点整備箇所

全国の高速道路のサービスエリア、国が整備した「道の駅」

整備目標

(1) 基本的な機能

①24時間利用可能なベビーコーナーの設置、②妊婦向け屋根付き優先駐車スペースの確保、③おむつのばら売り、④施設情報の提供

- ・概ね3年以内に全ての箇所の整備を完了する
- ・今年度中に対応可能なところについては、速やかに実施する
- ・今後、新たに整備する箇所については標準装備とする

(2) 更なる機能改善

- ・子供用トイレやキッズスペースなど、先進事例を共有しながら順次整備を進める

※ 重点整備箇所以外の高速道路のパーキングエリアや地方が整備した「道の駅」についても、高速道路会社や地方自治体と連携してニーズの高い箇所から優先的に実施する。

今後の整備目標

施 設	取組内容	現 状	当面 (今年度中)	概ね3年以内 (2021年目標)
サービス エリア (全国220施設 ^注)	24時間利用可能な ベビーコーナー	73%	76%	100%
	妊婦向け屋根付き 優先駐車スペース	95%	100%	
	おむつのばら売り※	66%	100%	
	施設情報の提供	一部の設備のみ 設置情報を提供	100%	—
国が整備した 道の駅 (全国269施設)	24時間利用可能な ベビーコーナー	10%	13%	100%
	妊婦向け屋根付き 優先駐車スペース	9%	42%	
	おむつのばら売り※	2%	50%	
	施設情報の提供	一部の設備のみ 設置情報を提供	100%	—

※ おむつのばら売りについては、関係者の協力のもと実施していく